



第2回 新しい事例検討法「PCAGIP法」を体験する



「PCAGIP法」は当初、学校現場での活用を目的に開発された、新しい事例検討法です。事例検討と聞くと、発表資料の作成に時間がかかる、批判されてしまうなどと、気が重くなってしまう方もいるでしょう。PCAGIP法では安全な雰囲気の中で、簡単な資料をもとにメンバー全員の知恵と力を活かしながら理解を深め、発表者が元気になるような場を目指します。

この研修会では、不登校やいじめなど、学校現場ならではの事例について検討するPCAGIP法を体験します。今年8月に第1回を実施しましたが、大変好評でした。学校現場で困っていることについて相談してみたい先生や、事例検討の方法を学んでみたい教育相談係の先生、その他関心を持たれた方など、ふるってご参加ください。

記

日時 2013年12月14日(土) 14:00-17:00
場所 山口大学教育学部プレイルーム
ファシリテーター おしえ たかし 押江 隆 (山口大学教育学部・臨床心理士)
山口大学大学院教育学研究科学校臨床心理学専修1年生一同
対象 小学校・中学校・高校などの学校教員
参加費 無料
定員 12~13名程度(先着順)
申込方法 電子メールにて受付致します。以下の必要事項を明記の上、
chiikirinsho@gmail.com までお送りください。

申込必要事項

お名前(ふりがな) :
ご所属 :
ご連絡先(e-mail) :

主催 地域臨床研究会(代表:山口大学教育学部講師 押江隆)

sites.google.com/site/chiikirinsho

後援

山口大学教育学部教育心理学コース

psycho.edu.yamaguchi-u.ac.jp

山口大学大学院教育学研究科附属臨床心理センター

psycho.edu.yamaguchi-u.ac.jp/cpsc

